

組織部速報

2019年2月25日
No.17

沖縄県民投票

辺野古移設反対の民意が示される！！

沖縄のアメリカ軍普天間基地の移設計画に伴う名護市辺野古沖の埋め立てへの賛否を問う県民投票は24日に投票が行われ、「反対」の票が多数となり、

これを受け、沖縄県の玉城知事は埋め立てに反対する県民の意思が明確に示されたとして、日米両政府に移設計画を断念するよう働きかけを強めるとともに移設阻止に向けてあらゆる手段を講じていく方針です。

＝投票結果＝

- ▽「反対」43万4273票
- ▽「賛成」11万4933票
- ▽「どちらでもない」5万2682票

「反対」の票が有権者の約38%を占めて多数となり、条例で知事が結果を尊重し、総理大臣とアメリカ大統領に通知することになっている有権者の4分の1を超えました。また、投票率は52.48%でした。

新基地断念こそ唯一の道だ！ 日米地位協定の見直しを！！